

ニューヨークを建て直そうー

その「ひとくち」で！

あなたのご支援は、霊・肉・魂にとって豊かな栄養です

メトロにとって空腹の子どもたちに食事を与えることは、福音を伝えるために続けている手段のひとつです。食糧不足や働き口がないなどの理由で家に食べる物が無い場合も、あなたのように思いやり溢れる友のお陰で、思いもよらない方法で子どもたちのニーズを満たすことができている。

一昨年、新型コロナウイルスがニューヨークで猛威を振るい始めた頃、私たちは劇的な形で取り組みを強化し「フードバンク・フォー・NYC(ニューヨークシティ)」「ゲット・フード・NYC」「ニューヨーク・ケアズ」といった団体と提携して活動しました。メトロの活動拠点から食料品や容器を提供し、道端教会学校で使用するトラックを移動式の食料貯蔵庫として活用しました。また、毎週の食料配給を支援してくれる15の教会や組織とも協力関係を結びました。

感染症による被害が最も拡大していた2020年には、配給は20万7千世帯に上りましたが、昨年も約10万世帯への支援を継続しました。ようやく仕事を再開することができた親たちは多かったものの、生活を立て直すことは容易ではなく、いまだに必需品の入手にも苦労しています。そのような家族からは、昨年も支援を続けたことで「見捨てずにいてくれてありがとう」と感謝されました。彼らは、子どもたちのために食べ物を



入手できることはもちろん、受け取る時の私たちの祈りにも深く感謝しているのです。

ニューフェイス

神様のお計らいで、最近ではメトロの食料貯蔵庫が多くの移民家族のための架け橋として用いられています。外国での過酷な環境から逃げ延びて、着の身着のままにニューヨークにたどり着いた人たちです。そのような人たちの多くにとっては、メトロがこの地での最初の窓口となりました。彼らが現状を乗り越えるために支援できることを嬉しく思います。若い母親の怯えた目が、食料品やミルク、おむつ、さらにはベビー服などが入った袋を受け取った瞬間にパッと輝くのを見ると、この支援物資が、彼らにとってどれほどの意味があるかが分かります。

[次ページにつづく>](#)

イースターバスケット！

1件3,600円 締切は3/3です。

申込書で詳細をご確認ください。

今月の引き落とし日！

2/16(水)です。残高のご確認をお願いします！

今月号の目次

P2…その「ひとくち」で！

P3…口座からの再引落しについて

P4…イースターバスケット募集！

P4～5…アフガニスタン救出報告

P6…日本事務所からのお知らせ

空腹に苦しんでいた頃

アレックスはメトロのボランティアの一員で、毎週食料品の箱詰めに来ています。生まれはルーマニアですが、子どもの頃、家族で移民としてドイツに逃れざるを得ませんでした。そんな彼が先日、この支援がどれほど意味深いことかを話してくれました。

こうして私たちが毎週準備する食料品の箱は、まさに昔、アレックスの母親が受け取っていたものと同じだということです。当時の彼はいつも、母親が持ち帰るその箱を待ちわびていました。中にクッキーやキャンディといった特別なお楽しみが入っているのを知っていたからです。今、アレックスは箱詰め作業をしながら、受け取る子どもたちと当時の自分を重ね、箱の中に必ず何か子どもの楽しみになるものを入れるようにしています。

ニューヨークで、世界各地で、あなたの変わらぬ祈りとサポートは人々の破綻した生活を立て直すのに大きく役立っています。



「朝6時頃ランニングに出掛けようとした私は、早くも食べ物を求める人々の列ができていているのを見てショックを受けました。受付は10時からだというのに、行列は既に100メートル以上に及んでいたのです。近隣に暮らす人々が感じている絶望を実感した瞬間でした。」

国際活動部門責任者 シモーネ グルー



あらためて感謝します！

メトロの教会学校に参加している子どもとその家族にとって恒例となった感謝祭の食事。昨年とはとりわけ、みんながこのイベントを待ちわびていました。

いつもの運転席でビル先生が、子どもたちを迎えに行くバスを発進させて始まった食事会では、1000人以上の子どもたちと家族があっという間にテーブルを取り囲み、美味しい料理と笑い、そしてみことばを聞く時間を持ちました。食事に没頭し過ぎて写真撮影のためにポーズをとる余裕もない子どもたちもいました。このニューヨークで暮らす人々の生活と街の再建のためにメトロをご支援くださりありがとうございます！



メトロにとって空腹の子どもたちに食事を与えることは
福音を伝えるために続けている手段のひとつです



食糧支援募集!

アメリカ、フィリピン、ケニアへの食糧支援を随時受付中です。
アメリカ…金額自由
フィリピン・ケニア…中セット(3,000 円)・大セット(6,000 円)
特大セット(9,000 円)からお選びください。

口座からの再引落しについて (再掲)

スポンサーの皆様から毎月のスポンサー代をお支払いいただくことで、サポートを受ける子どもの生活を守り、導くことができます。尊いご支援に感謝申し上げます。

日本事務所では昨年度より、残高不足等で引落しができなかった場合は次月分と合算して再引落しをさせていただいております。子どもたちの命を守り、確実に支援を届けるために、ご理解のほどよろしくお願いたします。再引落しには、手数料として110円を追加させていただきますので、ご了承ください。何かご事情がおありの場合は、ご遠慮なく日本事務所までご連絡ください。

引落しができなかった場合について、具体的な説明は下記をご確認ください。



口座引落日 毎月16日が引落日です。16日が土日祝の場合は、休み明けの最初の平日が引落日です。



お振込み受付期間 残高不足により引き落としができなかった場合、同月の25日までに振込みでお支払いいただけます。25日を過ぎると、翌月に再引き落としとなります。

再引き落としの流れ



例) 2022年2月16日に2月分スポンサー代5000円と子どもの誕生日プレゼント代3000円合計8000円が口座の残高不足によって引落せなかった場合…

2月25日までに、8,000円を振込んだ。



翌月3月16日は、3月分スポンサー代5,000円のみ引き落とし。

未支払い金8000円の振込みをしなかった。



翌月3月16日は、未払い分8,000円+手数料110円+3月分スポンサー代5,000円=13,110円の引き落とし。

スポンサー代金が3ヶ月支払われない場合は、子どもの命にかかわるケースもありますのでスポンサー契約を終了し、すぐに新しいスポンサーを探すことになっていきますのでご了承ください。

イースターバスケット受付開始!



1件: 3,600円 締切: 3月3日(木)

イエスの復活を祝い、子どもたちにおもちゃやお菓子がいっぱい詰まったイースターバスケットを届けます。金額は、1件3,600円です。

アメリカの子どものスポンサーの方からのお申込みは、ご支援いただいているお子さんに届けられます。2件目以降のお申込み、またはアメリカの子どものスポンサー以外の方からのお申込みは、イースターバスケット支援献金とさせていただきます。

贈り物は、送り主からの愛情を感じるだけでなく、受け取った子どもの家族がメトロのスタッフに心を開くきっかけとなります。ひとりでも多くの子どもたちに福音を伝えるため、ご支援をよろしくお願いいたします。



<https://metroworldchild.jp/easterbasket>

メトロ プレゼントを贈る



……… 今年のイースターは4月17日! ………

イースターは、クリスマスに並ぶキリスト教最大のお祝いです。私たちの罪のために死んでくださり、永遠の命を保証するためによみがえってくださったイエスを子どもたちに伝え、希望を与えるために、イースターは最もふさわしい時です。

アフガニスタン救出 経過報告



2021/12/22 Facebook 投稿 “勝利のあらずじ”

2019年にアフガン軍と共に活動した最終日には、この国がこのような方向に進み、私がこのような働きをすることになるなんて思ってもみませんでした。しかし、私はそれをやりました。私たちみんなで成し遂げたのです。

以下が活動の概要で、何か特別な変更がない限り、昨年私たちが予期せず始まった、アフガニスタン危機からの救出作戦に関する、おそらく最終報告となります。多くの方々のご存じのように、8月からメトロスタッフやできる限り多くのクリスチャンたちをアフガニスタンでの迫害だけでなく、拷問や殺害から救出する手助けをするために必死になって活動してきました。残

念ながら、私たちメトロのスタッフのひと家族は殺害されてしまいましたが。

12月18日には、356人(うち104人が子ども)、計97家族を助け出し、アフガニスタンの国境からパキスタンの安全な家に避難させることができました。皆で主に賛美をささげることができました!!! これを成し遂げられたのは、みなさんの献身的な捧げものと折りと断食のおかげです。

そしてもちろん、イギリスとアメリカとパキスタンのメトロチームの、非常に重要で大変な現場での具体的な活動と、陰での見えない働きなしには、実現不可能な計画でした。これこそまさに、途方もないことを行う

選択をしたごく普通の人々と、パートナーシップの力についての完璧な例です。

地図でご覧いただける通り、複数の脱出ルートを使いました。人々は国境までバスで隠して運ばれ、タリバンが検問する14のチェックポイントを通過し、パキスタンのクウェッタにたどり着きました。ある人たちは



バイクで、また、ザクロが積まれたトラックの荷台に乗って逃げた人もいました。ある人は盗難車で運ばれ(何も聞かないでください)、国境の護衛兵に賄賂を渡してフェンスが切れ…。言いたくありませんが、これが作戦の実態です。

前回ご報告したように、メトロ・カプールの教会学校のスタッフ7家族中、4家族が9月の中旬に脱出を始めました。他の1家族は消息がつかめず、また別の家族は悲しいことに殺害され、そしてまたもう1家族は、脱出地に行くことを恐れ、断念しました。これらの家族が今どこにいるかは把握できていません。

本当に激しい戦いが続いています。チームの幾人かは暴行を受けました。私たちは、バスによる脱出ルートを様々なパターンに変更しました。私たちは神様のご栄光のためにこれを行ったのです。

何枚かの酷い写真を見られた方もいると思いますが、そのような孤児たちをなくすためです。少女たちは、そこにいれば自分たちに何が起こるかわかっていました。彼女たちは恐怖でいっぱいでしたが、大変感謝していました。

どれをとっても簡単でもきれいな事でもありませんでした。決してそういうものではないのです。私たちが経験と誠実さを持って行動していることは誰の目にも明らかです。人々はメトロを信頼しています。だからこそ私たちのこういう働きが必要とされるのです。

私たちは今、彼らを第3国へと向かうように手配を進めています。彼らはその地で新しい生活をもう一度

やり直さなければなりません。まだ終わりではないのです。私たちのモットーは海軍特殊部隊と同じです。

「楽できたのは昨日まで」。

この報告で私は、「あなたへの感謝」をお伝えしたかったです。このアフガニスタンの救出は、私たちが計画して予算を組むことができるようなものではありませんでしたが、私たちはやり遂げることができました。それは、あなた方が協力してくださったからです。教会での寄付を募って協力してくださった方々、ビジネスを通して寄付くださった方々、そして絶えず友だちや家族にこの必要について伝え続け、協力してくださった方々など…。

私がいつも言っているように、あなた方なしでは、私たちは何もできません。それをあなたに知っておいてほしいのです。

他の多くの人にとっては不可能に見えるようなことを当たり前のように達成するために、私たちは神様の御力と聖霊に信頼することを選択します。そしてあなた方は、その一員です。個別のケースの詳しい内容についてはまた後日お話しすることにします。

ご支援いただいている皆様には、今回のクリスマスでも、イエス様が誰で何をされたのか全く知らない多くの人々に、クリスマスの物語を現実的なものとしてくださったことに感謝しています。あなたにもその恵みが豊かにありますように。

あなた方全てに、心からの感謝と愛を込めて…

ビル・ウィルソン *Bill*



日本事務所からの重要なお知らせとお願い

子どもと皆様を守るために

ネットの普及により、個人情報の保護は想像以上に難しくなっています。子どもに手紙を送る際は、ご自分の苗字と住んでいる地域名を、記入しないようお願いいたします。

- (例) × Hi ! I'm Taro Yamada. I'm live in Tokyo.
× こんにちは。山田太郎です。東京に住んでいます。
○ Hi ! I'm Taro. I'm live in Japan.
○ こんにちは。太郎です。日本に住んでいます。

必要以上の情報はネットで探し出されて悪用されることもあります。友だち申請などメトロを通さない連絡には返事をしないでください。メトロでは、長年にわたる様々な経験により、子どもとスポンサーの方々双方にとって最善の対応を心がけています。

手紙の翻訳について

現在、基本的には現地からの手紙やカードに翻訳をつけておりません。ご希望の方は、写メや FAX などでお送りいただければご希望の言語(日本語と韓国語)と共に翻訳いたします。本来は、すべて翻訳してお送りすべきところですが、メトロの働きはすべてボランティアの協力で行っておりますので、手が行き届かず申し訳ございません。

毎回翻訳をご希望の場合もお知らせください。次回からは訳を同封してお送りします。日本語と韓国語のみご対応できます。

また、子どもへの誕生日カードや手紙なども、日本事務所で翻訳いたしますので、日本語で書いた手紙を日本事務所までお送りください。

送付先は以下の青枠内でご確認ください。

再引き落としについて！

昨年度より、残高不足等で引き落としができなかった場合は、次月分と合算して再引き落としさせていただきます。

再引き落とし手数料として 110 円を追加させていただきますので、ご了承ください。

確実に引き落としできるように、お手数ですが、引き落とし日前までに口座の残高をご確認くださいようお願いいたします。2月の引き落とし日は、2月16日(水)です。

再引き落としについての詳細は、以下のホームページアドレス、または今月のレポート3ページ目をご確認ください。



metroworldchild.jp/2021/information/4151/

日本事務所よりごあいさつ！

寒さのピークを迎えていますが、皆様お元気でしょうか？この2年間、私たちは毎日コロナ・ウィルスのニュースを見聞きし、気付かないうちに多大な影響を受け、臆病風に吹かれています。このような時こそ、信仰を働かせ、神の力によって力強く立ち上がり、この世に対して前向きな良い影響を与える存在でありたいと願っています。

メトロの働きはこのような状況の中でも加速し続けています。特にアフリカでは、急激にメトロの活動する地域や学校の数が増え、様々な国に広がっています。来月号ではそのご報告も掲載させていただきますので、ぜひ楽しみにしてください。

私たちも希望を持って前進しましょう。

皆様が心身ともに健康であり、経済や全ての面で守られますようにお祈りします。

日本事務所代表 万代栄嗣(まんたい えいじ)



メトロ・ワールド・チャイルド日本事務所

所在地 〒104-0061

東京都中央区銀座 4-5-1
教文館 6 階 TFC 内

電話 03-3561-0174

FAX 089-925-1501

メール metrojapan@mission.or.jp

URL <https://metroworldchild.jp/>



すべてのお振り込みは、下記宛にお願いいたします。

ゆうちょ銀行：一六九店 当座預金 0041610

郵便局：記号番号 01650-3-41610

口座名義はどちらも同じ

メトロ・ワールド・チャイルド・ジャパン